

The Interaction in Medieval East Asian Sea

テレビ山口開局35周年記念

東アジアド 中世海道

海商・漕・狹段船

2005年
9月17日(土)～11月27日(日)

開館時間／午前9:00～午後5:00(入館は4:30まで)

※休館日／毎週月曜日(祝祭日の場合は翌火曜日)

会場／山口県立萩美術館・浦上記念館

入場料／一般1,000円(800円) 学生800円(600円)

※教育文化週間中の11月1日(火)～11月6日(日)は観覧無料

※()内は前売りと20名以上の団体料金

※70歳以上と18歳以下の方、および高等学校、中等教育学校、盲学校、聾学校、養護学校に在学する生徒は無料

◆前売券販売:ローソンチケット、県内主要プレイガイド

主催／山口県立萩美術館・浦上記念館、国立歴史民俗博物館、毎日新聞社、TYSテレビ山口

後援／文化庁、駐日韓国大使館 韓国文化院、NHK山口放送局

協力／日本航空

助成／財団法人東京倶楽部



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

重美 南蛮人來朝図屏風
17世紀(国立歴史民俗博物館蔵)



The Interaction in Medieval East Asian Sea

東アジアド
中世海道

海商・船・貨物

アジアの煌めき

アジアの海は古くより地域と地域を結びつけ、人、もの、文化、技術などの交流の場として、歴史のゆりかごとなりました。12世紀から16世紀の東アジアでは、タチマエの世界で国と国が結びつくだけでなく、国境や国籍を意識しない海商たちの活躍を通じて、地域と地域がさまざまな形で結びつきました。

この時代こそ、海の交流を礎として、アジアが最もきらめいていた時代といえます。東アジアの海を舞台に、国や地域、人々が相互に影響を与えながら育んだ、交流の歴史と文化のきらめきを、国宝3点、重要文化財19点、重要美術品1点を含む、考古資料、文書、絵画、民俗資料などの約600点の多様な資料を通して描き出します。



新安沈没船引揚銅銭 韓国国立海洋遺物展示館蔵



新安沈没船引揚陶磁器 韓国国立光州博物館蔵

12世紀から15世紀にかけて東アジアの国際・国内航路を往来した沈没船資料が集まります。中国から日本へ向かう途中、朝鮮半島付近で沈没した新安沈没船資料や、近年韓国において発見された、莞島沈没船資料、道里浦引揚資料、飛雁島引揚資料など、日本初公開の貴重な資料を展示します。

東アジアの沈没船資料 韓国・新安海底遺物

もたらされた唐物の意義に光をあてて、貿易や交流の実態に迫ります。当時の様子を伝える絵巻と今に伝世された貴重な資料を用いて展示します。唐物荘厳として、武家世界であらたな伝統が創出された様子を描きます。

世界を動かす 貿易と文化

イベントのご案内

◆記念講演会(聴講無料)

9月17日(土)13:30~15:00 当館講座室にて
※受付先着順80名
『あこがれの舶来品「唐物」と沈没船』
講師:小野正敏(国立歴史民俗博物館助教授)

◆ミュージアムコンサート(鑑賞無料)

9月18日(日)13:30~15:00 当館講座室にて
※受付先着順80名
『琉球の古典音楽と舞踊のひとつ』
◆出演/ (唄・三線)上原伸浩、東島邦治、一瀬悦朗、松本滋(舞踊)木村清美

◆ギャラリーツアー

期間中毎週日曜日11:00~12:00
学芸員による展示解説 ※要観覧券



青磁袴腰香炉(南宋時代)国立歴史民俗博物館蔵

萩市イベントガイド

- ◆萩・田町 萩焼まつり(田町商店街)
10月7日(金)~10日(月)
- ◆萩・魚まつり(道の駅「萩シーマート」)
10月9日(日)
- ◆萩国際友好物産フェア(明倫小学校体育館)
11月12日(土)~13(日)
- ◆萩時代まつり(萩城跡ほか市内各所)
11月12日(土)~13(日)
- ◆萩クロマグロトーナメント(見島沖)
11月下旬予定

山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM
〒758-0074 山口県萩市平安古586-1
電話 0838-24-2400
ファックス 0838-24-2401

あなたは発見できますか?

失われた ジパング?

会場に展示されている地図の中に「日本が存在していない」ものがあります。その地図を探し出してみましょう。

正解された方の中から毎日先着で30名様(午前15名/午後15名)にミニ方位磁石プレゼント!

